

## 親子で天体観測



# 夜空を見上げてみよう

時期：11月

## 秋の星めぐりはペガサス座から

秋の星空は、明るい星が少ないので寂しい感じがしますが、午後8～9時頃、頭の真上を見ると4つの星で出来る四角形が見つかります。これを「秋の四辺形」と呼び、ギリシャ神話では勇者ペルセウスがまたがっていた天馬ペガサスの胴体部分を表しています。

この秋の四辺形を使うと、秋の星や星座を見つけることが出来ます。まず、西側の2つの星を結んで南へ伸ばせば、秋の星で唯一の1等星みなみのうお座のフォーマルハウトが見えます。東側の2つの星を結び南へ伸ばすと、くじら座の2等星デネブカイトスが見つかります。いずれも北側に伸ばすと北極星があり、他にも色々な星や星座を見つけるのに便利に使えますので、試してみてください。

ペガサスの後ろの側にはアンドロメダ座があります。ここで注目したいのはアンドロメダ銀河。とても有名なので、どこかで聞いたことがあるのではないのでしょうか？距離およそ250万光年にある星の大集団です。条件の良い場所なら肉眼でもぼうつとした光を見つけることが出来ます。

250万光年という気が遠くなるような距離を旅してきて、やっと届いたかすかな光を見つけてみてください。

★日立シビックセンター 科学館  
川崎 寿則



### 天文現象

- 11月7日(金) 上弦の月
- 11月15日(土) 下弦の月
- 11月18日(火) しし座流星群が極大
- 11月22日(土) 新月
- 11月29日(土) 上弦の月

### ワンポイントアドバイス

秋の夜長、晴れた夜は星空を眺めてゆったりしてください。

### 日立シビックセンター天球劇場の案内 ※11月16日(日)までの上映

- ★「いつでも夢を」11:00(※土日祝日)、13:00
  - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」14:30
  - ★「富士の星暦～日本最高峰を知る～」16:00
  - ☆オリジナルプラネタリウム新番組「星に願いを、月に祈りを」11月22日(土)から上映。※上映スケジュールはお問い合わせください。
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。  
11日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。